

よしだ文化会館だより

vol. 129
2019.7.1

メールアドレス : yoshidabunkakaikan@city.kasaoka.lg.jp

笠岡市平和祭を開催します

劇団 はぐるま座

朗読と映像・音楽による構成

「峠三吉と
子どもの詩」

7月26日(金)、市民会館で、
笠岡市平和祭を開催します。

平和祭は、戦争や原爆の恐ろしさを伝え、平和の大切さや、平和がいかにかけがえないものであるかを、市民の皆さんに広く知っていただくために行っています。

内容

●劇団はぐるま座

朗読と映像・音楽による構成

「峠三吉と子どもの詩」

●新吉中学校生徒による合唱

「翼をください」ほか

●広島県立福山工業高校計算

技術研究部発表

「VR（バーチャルリアリ

ティ）で振り返る原爆の恐ろ

しさ」被爆前後の広島VRの

製作に関する話」

●小・中学校の児童・生徒に

よる平和メッセージ、平和パ

ネルなどの展示、折り鶴作成

コーナー、VR映像体験コー

ナー

多くの皆さんのご来場をお

待ちしています。

※入場無料

※手話通訳・要約筆記あり

※補聴器（Tモード対応）で

明瞭に聞こえるヒアリング

ループ席あり

※託児あり

（要予約7月12日(金)まで）

問合せ 人権推進課

☎（69）2120

朗読と

映像・音楽による構成

「峠三吉と子どもの詩」

広島で被爆した詩人、

峠三吉の詩とともに、生

き残った当時の子ども達

が戦後7年目に記した詩

を朗読と映像・音楽で構

成した作品です。

劇団はぐるま座

1952年に創設され

た、山口県を中心に活動

する劇団です。一般公演

のほかに、平和活動の一

環として、非核平和行事

や平和学習の依頼を受け

て、各地の学校や公民館

などでの公演を行っています。

福山工業高校 計算技術部の紹介

広島県立福山工業高校計算技術研究部ではVRの技術を応用し、広島県内の歴史的な出来事や地域のコンテンツなどを制作し、各地の地域活性化イベントへ参加しています。近年では、被爆前後の広島をVR化し、新たな平和継承の取組として注目されています。



会場でVR映像の体験ができます

7/26(金)

13:00 開場
13:30 開演

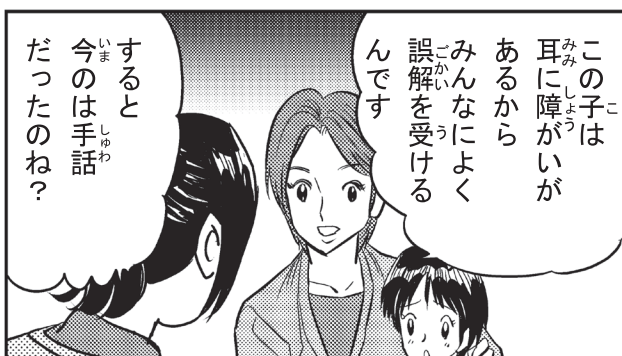
市民会館

人権 まんが 未来ちゃん

みらい

第53回手話でつながる心

作画 南一平



人権まんが解説

耳が聞こえない人は、日常生活でどのようなことに困っているのでしょうか。

多くの人は「音」を聞いて周りの状況を把握し、話し言葉で自分の意思を伝えます。一方で、耳が聞こえない人は、例えば、車のクラクションや、駅のアナウンス、病院の呼び出しが分からないことや、職場や地域の人たちとの会話に入りにくいことなどに、困ることがあります。

さらに、人権まんがのように、耳が聞こえない人は、外見では障がいがあるからと誤解され、相手に無視されたと誤解されることもあります。そのため、手話を理解して、耳が聞こえない人とコミュニケーションをとれる人が増えることが望まれます。

市では、手話を広め、耳が聞こえない人と共に生きる社会をつくるために「笠岡市手話言語条例」を制定しました。耳の聞こえない関係なく、誰もが会話でき、社会の一員として等しく生活できなければいけません。手話がさらに、有効な共通言語になるように、市民一人ひとりの力で根づかせましょう。

よしだ文化会館だより②

未来ちゃんと手話を学ぼう

手話講座のお知らせ

市では手話に関する各種講座を開講しています。手話通訳を行う手話サークルもありますので、関心のある人は、地域福祉課までお問い合わせください。

皆さんも手話への理解を深め、未来ちゃんのように手話を習ってみませんか。

◎まちづくり出前講座
「手話・聴覚障がい者の生活についてのお話、手話の体験」
◎中央公民館主催講座
「手話でこんにちは！」

日時 第1～4木曜日 10時～12時

場所 中央公民館3階
問合せ 地域福祉課

☎ (69) 2133

こんにちは



人差し指と中指を立てて眉間に当てます

ありがとう



右手を垂直に立てて小指で左手の甲をトンと叩いて上にあげます

こんばんは



肩のあたりで開いた両手を中央で交差させます

おはよう



握った右手を顔の横に置きそのまま手を下げます

笠岡市人権文化祭を開催しました

2月15日・16日の2日間、吉田文化会館と吉田小学校を会場として第32回笠岡市人権文化祭を開催しました。

15日は、村崎修二さん、耕平さん親子による「いのちみつめて うたをこぼせ」の演題で猿まわし&トークを開催しました。

講演で村崎さんは、猿を子どものように褒めて、励まして、信頼関係を築き、芸を覚えさせていると話されました。16日は、柳淳也さんによる「子どもにも伝えたいくなるLGBT基礎講座」の演題で講演会を開催しました。

講演は「しらゆきひめ」などを題材として、聞くだけでなく、講師と参加者が一緒に考える内容でした。参加者は、一つの見方だけではなく、いろいろな見方があることに気づいたようでした。

来場者は、人権をテーマにした展示や講演から、改めて人権問題について考えを深めていました。

人権文化祭フォト



吉田文化会館の展示



「LGBT講座」柳淳也さん



「猿まわし&トーク」村崎さん

人権啓発標語 優秀作品発表

笠岡市企業等人権問題連絡協議会が募集し、8事業所から679点の作品の応募がありました。その中から次の作品が選ばれました。

(最優秀)

ありがとうございます

笑顔を引き出す

魔法のことは

ルーム・ワコー(株)

山田雅史さん

(優秀)

考えて

目には見えない

その気持ち

倉敷かさや農業協同組合

岡本啓助さん

(優秀)

異文化を

認めて広がる

君の世界

ルーム・ワコー(株)

吉永美智秀さん

(優秀)

広げよう

えがお・やさしさ・

おもいやり

ルーム・ワコー(株)

神原稔久さん